

# 平成 26 年度 市長表彰

本年度の市長表彰は 11 個人の皆さんです。  
市長表彰は、政治、経済、教育文化などで市政振興に寄与され、市民の模範となって活躍された個人や団体を表彰するものです。市や関係団体から推薦された候補者・候補団体を各種団体長で構成する小浜市表彰選考委員会で審議、選定して、市長が決定しています。

■問い合わせ 総務課 ☎ 64・6002

## 社会福祉功労



ふるたに まちこ  
**古谷 真知子** さん  
(駅前町・64 歳)

平成 10 年から現在まで 15 年 11 カ月にわたり、民生委員・児童委員に就任されています。平成 22 年からは、小浜市民生委員協議会連合会理事および第 1 民生委員協議会(小浜地区)の副会長として、福祉のまちづくりの推進に尽力され、本市の社会福祉の向上に貢献されています。

## 社会福祉功労



たけうち ひさよ  
**竹内 壽代** さん  
(金屋・71 歳)

平成 6 年から平成 8 年、平成 13 年から現在まで 15 年 11 カ月にわたり、民生委員・児童委員に就任されています。平成 19 年からは小浜市民生委員協議会連合会の副会長に就任され、協議会活動の発展に寄与されており、本市の社会福祉の向上に貢献されています。

## 教育文化振興功労



ひらい やすお  
**平井 康雄** さん  
(和久里・83 歳)

平成 3 年から平成 13 年まで小浜市少年少女合唱団の指導者として熱心な指導にあたり、団活動の発展・向上に尽力されました。また、平成 5 年から始まった若狭小浜「第九演奏会」には、設立メンバーとして参画され、演奏会の実行委員、指導部長として、合唱団の指導・運営にあたるなど、本市の音楽文化の向上に大きく貢献されています。

## 産業振興功労



おおたに みちゆき  
**大谷 道幸** さん  
(東勢・68 歳)

平成 17 年から平成 26 年まで 3 期 9 年間にわたり、小浜市農業委員会委員として、地域農業の振興と農村の活性化に大きく貢献されました。地域においては、地区区長会長、農家組合長の要職を歴任され、地域の産業振興に尽力されました。

## 社会福祉功労



まつばら みちこ  
**松原 美智子** さん  
(竜田・62 歳)

平成 13 年から現在まで 12 年 11 カ月にわたり、民生委員・児童委員に就任されています。この間、第 1 民生委員協議会(小浜地区)の副会長として、推進的な意見を述べ提案し、協議会活動の発展に尽力されており、本市の社会福祉向上に貢献されています。

## 社会福祉功労



きのした けいこ  
**木下 奎子** さん  
(駅前町・75 歳)

昭和 55 年から点字サークルむつみ会の会長を務め、市政広報や選挙案内などの点訳活動、点訳した本を小学校や福祉団体へ寄贈など、積極的なボランティア活動を牽引。また、小浜市社会福祉協議会副理事長や小浜市婦人福祉協議会副会長ならびに小浜男女共同参画ネットワーク副会長も務められるなど、本市の社会福祉の向上に貢献されています。

## 教育文化振興功労



こまき ひろや  
**小牧 浩哉** さん  
(青井・73 歳)

平成 5 年から平成 14 年まで小浜市文化財保護審議会委員に就任。平成 22 年より現在まで審議会会長として、通算 13 年にわたり、市の文化財保護行政に尽力されています。また、小浜市史編纂業務にも、昭和 60 年から平成 10 年の市史完結まで編纂委員として携わり、市の歴史文化を記録保存し、後世に継承する事業においても大きく貢献されました。

## 産業振興功労



たけなか ただし  
**竹中 忠** さん  
(加茂・59 歳)

平成 17 年から平成 26 年まで 3 期 9 年間にわたり、小浜市農業委員会委員として、地域農業の振興と農村の活性化に大きく貢献されました。地域においては、地区区長会長、小浜宮川土地改良区理事の要職を歴任され、また、転作田を利用してひまわりやコスモスを耕作するなど観光と地域振興に尽力されています。

## 産業振興功労



なかい むねお  
**仲井 宗男** さん  
(野代・63 歳)

平成 17 年から平成 26 年まで 3 期 9 年間にわたり、小浜市農業委員会委員として、地域農業の振興と農村の活性化に大きく貢献されました。特に、平成 23 年からは第 21 期小浜市農業委員会会長を 3 年間務められるなど本市の農業委員会の運営や地域の産業振興に尽力されました。

## 社会福祉功労



ふじい みつたか  
**藤井 満孝** さん  
(北塩屋・74 歳)

平成 13 年から平成 25 年まで 12 年間にわたり、民生委員・児童委員に就任されました。平成 16 年からは、第 2 民生委員協議会(雲浜・西津)の会長に就任され、地区の民生委員・児童委員活動の充実にも努められました。平成 19 年からは小浜市民生委員協議会連合会の副会長に就任され、民生委員児童委員活動の充実にも尽力され、本市の社会福祉の向上に貢献されました。

## 社会福祉功労



あかさき えみこ  
**赤崎 恵美子** さん  
(国分・74 歳)

平成 10 年から平成 25 年まで 15 年間にわたり、民生委員・児童委員に就任され、地域福祉の向上に努力されました。平成 16 年からは高齢者ふれあいサロンを毎月開催し、地区コミュニティの形成に尽力されました。社会福祉協議会の運動も積極的に参加協力し、民生委員として本市の社会福祉の向上に貢献されました。



## 第13回 杉田玄白賞受賞者決定

市では、郷土の偉人・杉田玄白の功績をたたえて、毎年テーマに沿った進歩的な研究や取り組みを行っている人の中から功績顕著な人を表彰しています。

6月下旬から全国に応募を呼びかけたところ、過去最多の23件の応募がありました。

10月20日㊿に審査委員会で審査した結果、「杉田玄白賞」と「杉田玄白賞奨励賞」に次の2人が選ばれました。

### 【杉田玄白賞】



こや だいすけ  
古家 大祐 さん  
(57歳・滋賀県)  
金沢医科大学  
糖尿病・内分泌内科  
教授

### 「フードサイエンスを基盤とした加齢に伴う疾患予防の取り組みについて」

カロリー制限が、生命維持、寿命の延長に有効であることは、すでに知られていますが、そのメカニズムについては不明な点が多く残されています。古家氏は、動物実験により、カロリー制限の一端を明らかにされました。また、人においても動物実験で認められた血液中の指標がカロリー制限で改善することを示されました。

### 記念講演会演題

「健康長寿の達成に今出来ること !!」

### 【奨励賞】



つづき つよし  
都築 毅 さん  
(39歳・宮城県)  
東北大学大学院  
准教授

### 「日本食の年代別献立の比較研究について」

日本食と欧米食を独自の実験方法により比較して、日本食が健康に有益であることを示されました。さらに、日本食においては、年代別の献立について比較し、特に、1970～1980年代の伝統的日本食が最も健康長寿に効果的であることを明らかにされました。

### 記念講演会演題

「日本食は長寿食?～様々な日本食の比較研究の結果から～」

### 表彰式と受賞者による記念講演会

とき 12月13日㊿  
13時～

ところ 杉田玄白記念公立  
小浜病院本館9階  
※入場無料。興味のある人は  
ぜひお越しください

■問い合わせ  
文化課 ☎ 64・6034

## ふるさと文化財の森センター指定管理者の候補者の選定結果

小浜市ふるさと文化財の森センター(深野)の指定管理者の候補者を次の通り選定しました。

候補者 森の郷かなた産物組合  
得点 561点 (700点中)  
指定期間 平成27年4月1日～32年3月31日  
の5年間 ※予定  
応募件数 1件  
募集期間 8月18日㊿～9月16日㊿  
選定委員会 7人 (内部委員3人、外部委員4人)

選定の経緯 平成26年7月28日㊿に選定委員会を設置。8月1日㊿に委員会を開催し、募集要項、業務仕様書、業務協定書案の協議を行いました。10月9日㊿に委員会を開催し、応募者の審査を行いました

選定の理由 申請資料を審査した結果、審査基準を満たしており、施設運営の指定管理者の候補者として適当であると認められたため

■問い合わせ 文化課 ☎ 64・6034

## 文化奨励賞



こんじゃ あやこ  
近者 綾子 さん  
(上中井・85歳)

昭和15年に「浦安の舞」の踊りを習得されて以来、長きにわたって「浦安の舞」の伝承と舞姫の指導に尽力されています。市内での「浦安の舞」の指導や、近年では、児童に対しての舞姫の指導を行うなど、積極的に伝統文化を継承されています。

## 文化奨励賞



まえかわ まさこ  
前川 正子 さん  
(東市場・75歳)

平成4年に「若狭番傘川柳会」に入会以来、多くの大会に積極的に作品を出品され、長きにわたり川柳の普及と、市民が川柳に触れる機会づくりに尽力されています。また、小浜市文化協会の役員を務められるなど、文化の振興にも貢献されています。

## 文化奨励賞



### ちりとて落語の会

平成19年に設立されて以降、「小浜はまかせ寄席」の開催や、各地域で開催される落語会にボランティアとして協力するなど、芸能文化の振興に貢献されています。また、「ちりとてちん杯全国女性落語大会」の運営にも尽力されており、今後の活躍が期待されます。

## 平成26年度 文化奨励賞

本年度の文化奨励賞は、4個人・1団体の皆さんです。文化奨励賞は、科学、教育、文学、芸術、歴史などで著しい業績をあげ、文化振興に寄与された個人や団体を表彰するものです。市や関係団体から推薦された候補者・候補団体を教育文化に関する各種団体長で構成する小浜市文化奨励賞選考委員会で審議して、市教育委員会で決定しています。

■問い合わせ 教育総務課 ☎ 64・6031

## 文化奨励賞



ふじ くみ  
富士 くみ さん  
(津島・78歳)

平成2年に「小浜婦人会コーラス」に入団以来、長きにわたり音楽活動に携わられています。平成12年に結成された童謡をうたう会「赤いくつ」では中心的な立場で、童謡の魅力・楽しさを伝える活動をされ、音楽文化の振興に貢献されています。

## 文化奨励賞



はっとり のぼる  
服部 陸 さん  
(西小川・77歳)

昭和35年に独学で絵画を勉強し、昭和45年から市内外の多くの方が絵画に触れられる画廊民宿を運営されています。また、絵画教室の会長を長年務めるなど芸術文化の伝承に貢献されており、今後の活躍が期待されます。